



もう一度見直しませんか

家庭でもできる省エネ

冬は暖房機器の使用など、1年で一番エネルギーが消費され、二酸化炭素が多く排出される季節です。地球温暖化の原因である二酸化炭素などの温室効果ガスを削減するためには、私たち市民一人ひとりが、いつも省エネを心掛けて行動することが大切です。身近なところからできる省エネを実践するため、もう一度身の回りのことを見直してみましよう。

省エネは家庭から

今の季節は、寒い戸外から帰って暖房の効いた室内に入るとほっとします。皆さんもご家庭で、省エネを心掛けていると思います。省エネが一番厳しい今こそ、もう一頑張りです。一枚重ね着をしたり、カーテンを厚手のものに取り替えるなど、工夫してみませんか。冬ならではの省エネ

- 暖房の温度は20度に設定
 - 暖房をつければなしにしない
 - 暖房器具の温度は小まめに調整する
 - 給湯温度はなるべく低温に
 - 温水洗浄便座は温度調整する
 - 冷蔵庫内の温度を「弱」に設定する
- 毎日の省エネ
- 入浴時はお湯やシャワーの使い

過ぎに注意する

- 人がいない部屋は消灯する
- テレビをつければなしにしない
- 使っていない電化製品はプラグを抜く
- 近いところへは車で行かない

エコライフ・チャレンジシートで エコライフ度をチェック

エコライフ・チャレンジシートは、家庭で使っているエネルギー消費量や、ごみの排出量を手軽にチェックできる手段です。まずは、日常生活の中でできることを知るために、エコライフ・チャレンジシートに取り組んでみてください。シートでは、家庭でできるエコライフのヒントを25項目紹介して、「普段の生活」と環境に気を配ったエコライフの二酸化炭素の排出量を比べられるようになっていきます。シートは公式ホームページの環境のページからダウンロードできます。あなたもぜひ、取り組んでみませんか。

問合せ環境政策課へ内線3671

くぬぎ山地区自然再生協議会

第1回管理・活用小委員会を開催

昨年11月、くぬぎ山地区の自然再生を推進することを目指し、自然再生推進法の規定に基づく「くぬぎ山地区自然再生協議会」を発足しました。協議会には再生・保全と管理・活用の二つの小委員会が設置され、12月11日(土)初めての管理・活用小委員会が市民会館で

開催されました。出席した地権者・NPO・学識者・行政機関など39名の委員が、自然再生全体構想の策定に向けて熱心な議論を交わしました。なお、協議会では、今年度中にくぬぎ山地区の全体構想を取りまとめることとしています。

問合せみどり公園課へ内線3674



11月の発足に先立ち行われたくぬぎ山地区の現地視察

市長随想



狭山市長 仲川 幸成
似顔絵・池原昭治氏

明けまして おめでとーございませう。市民の皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。これまで協議を重ねてきた人間市との合併は、市民皆さんの意思確認を行う住民投票を今月30日(日)に行うこととなりました。市議会の合併検討会、市民意識調査を経て合併協議会を設置してから11か月、この間34名の委員が47回の会議を開き、その成果を合併協議状況報告書として全戸に配布させていただきました。少子高齢化「厳しい財政状況」地方分権による自立しい財政状況「地方分権による自立都市」個性あるまちづくり、「こうした課題が山積する中で、市の将来を見据えて現状のサービスを持し、さらに利便性の高いまちづくりを目指して合併特例債を活用した事業を展開することが必要です。

ほとんどの市民は、将来は合併も行財政改革もなくてはいならない」と思っています。ただ、それを踏み出す勇氣に二の足を踏んでいます。この一月一日、飯能市と名栗村が合併しました。49年前名栗村は地域の30%が村有林で、西川村によつてどこよりも自立できる豊かな村でした。しかし、木材需用の変化に伴いそのメリットは一変しました。このように、目先のメリット・デメリットと言ったことではなく、変わらぬ人と人との絆の中で名栗川や川沿いの県道、地縁や経済圏、互助の風土などを通して合併という大きなドラマを成し遂げたことに大きな拍手を送ります。そして私たちの狭山市…安全安心のまちづくりを基礎に「緑とやすらぎ 自立と創造に満ちた 協働文化都市」の実現に挑戦してみようではありませんか。

市長の主な動き

12/1～16…第4回定例市議会 12/2…白寿の祝い 12/5…水野の森クリーン作戦 12/9…白寿の祝い 12/11～23…狭山市と人間市の合併に関する第2回市民説明会 12/12…クロスカン トリー IN SAYAMA 12/15…年末年始の交通事故防止運動出陣式 12/17…民生委員・児童委員協議会臨時総会 12/18…名栗村閉村式典 12/20…合併協議会 12/21…定例庁議 12/24…三市広域消防連絡協議会 12/29・30…消防団歳末特別警戒激励巡回

交通安全対策の推進が認められ 内閣府の交通安全功労者表彰を受賞

狭山市が、内閣府所管の中央交通安全対策会議から、平成16年度の交通安全功労者表彰を受賞しました。この賞は、自治体では全国で5市町村が受賞したもので、12月7日(火)総理大臣官邸で行われた授賞式で細田博之内閣官房長官から表彰状と楯が授与されました。

市では、さらに交通事故のない安全で快適なまちを目指し、交通安全対策の充実に努めていきます。



問合せ交通防災課へ内線3691

草刈街道の柳橋交差点を改良 3月から右折帯を工事

青柳地内を通る草刈街道(市道幹第23・24号線)の「柳橋」交差点を改良し、右折帯を設置する工事が3月に始まります。この工事で交差点の見通しもよくなり、混雑が緩和されて通行しやすくなります。工事期間中、皆様のご協力をお願いします。



問合せ道路課へ内線2132

小学校入学前の乳幼児医療費 4月から通院にかかる自己負担を廃止

4歳から小学校入学前までの幼児にかかる医療費は、これまで通院費の一部(1,000円)が自己負担でしたが、保護者の経済的負担の軽減を図るため、4月診療分から自己負担分を廃止します。詳しくは、広報さやま3月10日号でお知らせします。

問合せ福祉課へ内線1516